

# 令和4年3月市議会定例会

## 商工労働部 議案説明資料 (補正予算分)

### 目 次

#### 【予算案件】

1	令和4年3月商工労働部補正予算(案)総括表	1	頁
2	企業立地奨励事業について	3	頁
3	企業団地造成事業債の繰上げ償還について	4	頁
4	指定管理施設の臨時休館措置に伴う管理運営委託料について (一般会計)	5	頁
5	牛岳温泉スキー場事業特別会計への繰出金について	6	頁
6	指定管理施設の臨時休館措置に伴う管理運営委託料について (特別会計)	7	頁
7	競輪事業について	8	頁
8	富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業について	9	頁
9	富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金の積立について	10	頁

# 1 令和4年3月 商工労働部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
商工労働部合計	6,015,211	△ 73,471	5,941,740	
(款5)労働費	696,413	△ 1,362	695,051	
(項1)労働諸費	696,413	△ 1,362	695,051	勤労者雇用対策費 △ 3,028 富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業費 666 富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金費 1,000
(款7)商工費	5,318,798	△ 72,109	5,246,689	
(項1)商工費	5,318,798	△ 72,109	5,246,689	商店街等活性化推進費 △ 25,059 商工業振興資金等貸付事業費 △ 31,624 緊急経営基盤安定資金貸付事業費 △ 76,295 富山県小口事業資金貸付事業費 △ 15,557 企業立地奨励事業費 131,865 観光客誘致宣伝費 △ 11,906 観光施設費 △ 5,180 観光行事費 △ 41,000 コンベンション推進事業費 △ 11,000 国際観光費 △ 1,200 企業団地造成事業特別会計繰出金 △ 15,738 牛岳温泉健康センター事業特別会計繰出金 2,585 牛岳温泉スキー場事業特別会計繰出金 28,000

【企業団地造成事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企業団地造成事業特別会計合計	2,498,866	52,441	2,551,307	
(款2)公債費	2,089,585	52,441	2,142,026	
(項1)公債費	2,089,585	52,441	2,142,026	長期債償還元金 65,378 長期債償還利子 △ 12,948 公債事務費 11

【牛岳温泉健康センター事業特別会計】

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
予算科目(款・項)				
牛岳温泉健康センター事業特別会計合計	48,698	2,585	51,283	
(款1)牛岳温泉事業費	48,698	2,585	51,283	
(項1)牛岳温泉事業費	48,698	2,585	51,283	健康センター事業費 2,585

【競輪事業特別会計】

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
予算科目(款・項)				
競輪事業特別会計合計	18,080,217	△ 3,220,633	14,859,584	
(款1)競輪費	18,080,217	△ 3,220,633	14,859,584	
(項1)競輪費	18,080,217	△ 3,220,633	14,859,584	管理費 △ 6,206 開催費 △ 2,319,077 記念競輪事業費 △ 1,047,693 競輪施設整備事業費 114,757 競輪事業基金費 19,586 包括委託事業費 △ 2,000 一般会計繰出金 20,000

【企業立地奨励事業費】

2 企業立地奨励事業について

[工業政策課]

(1) 補正額 131,865千円

(	財源内訳	県補助金	▲75,241千円
		一般財源	207,106千円

(2) 補正の目的

商工業振興条例等に基づく企業の設備投資に対する助成について、企業の設備投資計画の変更等により、助成金の不足が見込まれるため、増額補正を行うもの。

(助成金内訳)

(千円)

項 目		件数	補正前 の額	件数 (増減)	補正額
①商工業振興条例に基づく助成金		16	505,042	27	221,311
内 訳	用地・建物・設備取得助成金(県補助 1/2)	3	302,497	▲1	▲61,417
	企業立地助成金(固定資産税)	7	61,643	1	▲30,745
	福利厚生施設建設助成金	2	13,021	13	59,304
	企業立地拡充助成金	2	115,631	3	220,378
	消融雪装置設置助成金	1	7,000	10	23,791
	緑化推進助成金	1	5,250	0	0
	共同施設建設助成金	0	0	1	10,000
②雇用創出企業立地助成金		24	74,050	▲5	▲13,550
③物流業務施設立地助成金(県補助 1/2)		2	180,494	▲1	▲94,946
④本社機能等立地促進助成金(県補助 1/2)		0	0	1	5,880
⑤中小企業集中投資促進助成金		0	0	1	10,677
⑥空き工場等大規模修繕助成金		0	0	1	1,493
⑦環境関連新事業創出助成金		0	0	1	1,000
合 計 (①～⑦計)		42	759,586	25	131,865

(3) 補正の内容

(千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
企業立地奨励事業費 補助金	759,586	131,865	891,451

【企業団地造成事業特別会計】

### 3 企業団地造成事業債の繰上げ償還について

[工業政策課]

(1) 補正額 88,279千円

〔 財源内訳 土地売却収入等 88,279千円 〕

#### (2) 補正の目的

第2期呉羽南部企業団地分譲による土地売却収入等を企業団地造成事業債の繰上げ償還に充てるもの。

#### 企業団地分譲の概要

企業団地名	売却面積	売却等価格
第2期呉羽南部企業団地	3,293.17 m <sup>2</sup>	88,279千円

#### (3) 補正内容

(歳出予算科目)

長期償還還元金

(第2期呉羽南部企業団地造成事業債の一部繰上げ償還分)

88,279千円

【観光施設費】

【牛岳温泉健康センター事業特別会計繰出金】

## 4 指定管理施設の臨時休館措置に伴う管理運営

### 委託料について（一般会計）

[観光政策課]

(1) 補正額

ア. 観光施設費	24,820千円
イ. 牛岳温泉健康センター特別会計繰出金	2,585千円

財源内訳	一般財源	27,405千円
------	------	----------

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる臨時休館措置に伴い、利用料金制を導入している指定管理施設における休館期間の影響額（利用料金等減額分）について、指定管理者への委託料を増額するもの。

(3) 補正内容

(歳出予算科目) 委託料、繰出金

事業名		補正額
観光施設費	八尾曳山展示館維持管理事業費	3,975千円
	八尾おわら資料館維持管理事業費	569千円
	岩稻ふれあいセンター管理事業費	20,276千円
牛岳温泉健康センター事業特別会計繰出金		2,585千円
合計		27,405千円

## 【牛岳温泉スキー場事業特別会計繰出金】

### 5 牛岳温泉スキー場事業特別会計への繰出金について

[観光政策課]

(1) 補正額 28,000千円

財源内訳	一般財源	28,000千円
------	------	----------

#### (2) 補正の目的

12月中旬の降雪不足によりスキー場の営業開始が遅れたこと、また、新型コロナウイルス感染症拡大による営業休止等により、リフト使用料の減収が見込まれ、牛岳温泉スキー場事業特別会計において財源不足が生じることから、特別会計繰出金を増額するもの。

#### (3) 補正の内容

(歳出予算科目) 繰出金

牛岳温泉スキー場事業特別会計の財源更正

(歳入)

(単位：千円)

区分	補正前	今回補正額	補正後
事業収入	90,000	▲28,000	62,000
繰入金	61,374	28,000	89,374
繰越金	1	0	1
諸収入	545	0	545
合計	151,920	0	151,920

【牛岳温泉健康センター事業特別会計】

6 指定管理施設の臨時休館措置に伴う管理運営  
委託料について（特別会計）

[観光政策課]

(1) 補正額 2, 585 千円

財源内訳	一般会計繰入金	2, 585 千円
------	---------	-----------

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる臨時休館措置に伴い、利用料金制を導入している指定管理施設における休館期間の影響額（利用料金等減額分）について、指定管理者への委託料を増額するもの。

(3) 補正内容

(歳出予算科目) 委託料

事業名	委託料
健康センター事業費	2, 585 千円



## 【競輪事業特別会計】

### 7 競輪事業について

[公営競技事務所]

(1) 補正額 ▲3, 220, 633千円

財源内訳	競輪事業収入	▲3, 254, 779千円
	財産収入	▲1, 425千円
	繰越金	52, 662千円
	諸収入	▲17, 091千円

(2) 補正の目的

9月補正時において、約174億円の車券売上収入を見込んでいたものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言により、首都圏をはじめ多くの場外車券売場が相次いで閉鎖となったため、見込みよりも車券売上が伸びず、年間車券売上が約143億円となることから、精算補正を行うもの。

また、事業収益の黒字分を競輪事業基金及び競輪施設改善事業基金に積立てるとともに、一般会計への繰出金を増額するもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 競輪費

ア. 管理費	▲6, 206千円
イ. 開催費	▲2, 319, 077千円
ウ. 記念競輪事業費	▲1, 047, 693千円
エ. 競輪施設整備事業費	114, 757千円
オ. 競輪事業基金費	19, 586千円
カ. 包括委託事業費	▲2, 000千円
キ. 一般会計繰出金	20, 000千円

## 【富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業費】

### 8 富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業について

[職業訓練センター]

(1) 補正額 666千円

財源内訳	基金繰入金	666千円
------	-------	-------

(2) 補正の目的

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業の申請者数及び貸付額が当初の見込みを上回ったため、増額補正するもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 貸付金 666千円

(4) 令和3年度 奨学資金の貸付(見込み) 状況

令和2年度申請者貸付分 307千円(2名)

令和3年度申請者貸付分(見込み) 1,793千円(7名)

合計 2,100千円(9名)

申請者の内訳：通信制の大学 6名、県内の大学院 3名

#### <制度の概要>

市内に住所を有し、市内企業等で働きながら通信・夜間課程の大学等でキャリアアップ、学位の取得を志す者に対し、奨学資金の貸付を行う。

また、卒業後、市内企業等で正規雇用者として就労する場合は、貸付金の返還を猶予し、引き続き5年間就労した場合は返還を免除する。

対象経費及び奨学資金の額	入学金・学費等の1/2に相当する額
奨学資金の貸付限度額	入学金 10万円、学費等 50万円/年

【富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金費】

9 富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金の積立について

[職業訓練センター]

(1) 補正額 1,000千円

〔 財源内訳 寄附金 1,000千円 〕

(2) 補正の目的

篤志による寄附金を、富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金に積み立てるもの。

(3) 富山で働き・学ぶ生き方等応援奨学基金の状況

(単位：千円)

令和2年度末 現在高 A	令和3年度			
	当初予算運用 利子積立額 B	現計予算 取崩額 C	3月補正 積立額 D	年度末現在高 見込 A+B-C+D
6,110	6	2,100	1,000	5,016